

北見ロータリークラブ週報

●創立/1937年9月19日 ●事務所/北二条ビル 3階 302号 ☎25-2824 ●例会日/毎週水曜日 ●例会場所/ホテル黒部

HPアドレス <http://www.kitamirc.jp>

第 3404 回例会・2023 年 3 月 1 日

本日のプログラム

新入会員卓話

「自己紹介と私の趣味」

（株）中神土木設計事務所 代表取締役社長 中神 拓 会員

2022～2023年度国際ロータリーテーマ



R.I. 会長 ジェニファー・ジョーンズ

第 3403 回例会（2月22日）の記録

ロータリーソング 四つのテスト

ビジター 紋別港RC 鶴見 誠一郎 様

会長挨拶 田尾会長



まずは先週のロータリー創立記念夜間例会、皆さんお疲れ様でした。前半はポール・ハリスさんがどの様な事を思っ RC を作って活動されたのかという事をお話させて頂きました。その後は皆様と楽しく懇親会をさせて頂き、カラオケ大会は大変盛り上がりしました。ありがとうございます。

2月も終わろうとしていますが今年は寒い冬だったかと思えます。本日も最低気温は-23℃で道路も悪いですが、ただ流氷は凄く良いと言いますか、接岸して一時離れたのですけれども今常呂辺りから斜里位までびっしりと接岸しており、流氷観光も凄く好調だという事で伺っております。

いよいよ私の年度も残り4ヵ月位となって参りまして田巻次年度の動きも活発化しております。次年度に向けまして良い形でお渡し出来ればと思っております、私達の例会の形等より今の世情に即したものに変わっていければという風に考えているところであります。

さて、北見厳寒の焼き肉まつりに大分中央RCの皆様がお越しになりました。無事皆様お帰りになった後、大分の特産でありますフグのお刺身とお鍋のセットが送られてきてありがたく頂きました。その後先方の青柳会長にお礼のメールを送らせて頂きましたら、「こういった交流が出来るのは本当にロータリーの素晴らしいところの一つで、今後も機会があれば続けたいですし北見の皆様も一度大分にお越しになって下さい」という返信を頂き、ロータリーをやっている良かったなと思つたところでございました。

幹事報告 帰山幹事

1. 3月25日(土)のIMの件でございますが、バスで移動する予定が無くなって各自で移動するという事でご報告させて頂きました。この件でご参加頂く皆様は車で移動という形になります。そのためクラブから燃料費を支給したいと思っておりますので、後日改めて車の乗り合わせ等の打ち合わせをさせて頂きます。



ニコニコBOX

鶴見ガバナーエレクト～志を頂戴しております。

山崎会員～先日のロータリー創立記念夜間例会において余興のカラオケ大会にて優勝を頂きました。

プログラム ゲスト卓話「次年度への想い」

国際ロータリー第2500地区ガバナーエレクト 鶴見 誠一郎 様(紋別港RC)

R I 会長エレクト、次年度のテーマと目標という事でまとめさせて頂きました。お名前はゴードン



R. マッキナリー氏、出身スコットランド、サウスクイーンズフェリーRC、歯科医の方でございます。非常に大柄な方ですが、非常に繊細な方です。中々ロータリーへの熱い思いを持っておられるなど国際協議会で私が実感した事でございます。次年度RI会長のテーマが『CREATE HOPE in the WORLD』、日本語に直しますと『世界に希望を生み出そう』という事で決定しております。世界中でコロナもしくはウクライナへのロシア侵攻等で傷ついた人間が非常に多い。老若男女、非常に多くの方が苦しんでいるという事。そこについて「ロータリーの役割ってなんだろう。今この世界の中で希望ってというのは何処にあるのだろうか」というようなところで、我々のロータリーが先ずはロータリアンとしてこの世界に希望というものを生み出していかなくてはいけないのではなかろうか。スピーチの中でそう私は心に響きましたし、そう映りました。私達はロータリアンです。やはりロータリアンである以上、奉仕の理想としてロータリーソングを歌っている以上、1,000円でも2,000円でも良いので寄付をしようという気持ちに切り替わって頂けたらという風に私自身は思っている次第でございます。次年度はどういうところに重点を置いているかという話であります。前段としては継続性というものを重視しております。ロータリーは単年度制だという風な事をよく耳にするかと思いますが、そうではなく飽くまでも継続をしなければ意味がないというところです。継続という事は単に続けるという事ではなく、どの様にロータリーとして考えていくかという事については先人の優れたアイデアを発展させてこれを前進させる事で解釈出来ると思えます。次年度に対する主な目標についてです。ポリオの根絶、そこを最重要点として言っておられました。中々私共の地区については積極的に取り組んできたかどうかという少し疑問に残るところでございます。一人当たり30ドル、こういった形で寄付の目標として定められている事を知っているロータリアンの方がどれだけいらっしゃるかと非常に厳しいのかなと思っている次第でございます。私は今回例年と違ったお願いを皆様にしております。クラブ協議会を公式訪問の時ではなく前倒しをして行って頂きたいとか、そういった時をお願いをした時に私は一言申し添えさせて頂きました。どうしてそういう事なのかという部分につきましては奉仕される側にだけスポットが当たりがちです。寄付をしましょう、奉仕をしましょう、支援しましょうと。しかし本当に大切にしないといけないものは、若しくは大切にしないといけない人は奉仕をする側なのではなかろうかという事を私の方で提唱させて頂きました。奉仕する側が元気でなければ奉仕したくても出来ない、そこにロータリーの将来はないという風に思っております。そうした中で本年度、次年度クラブ奉仕サポート委員会というものを私の方で新設させて頂きました。クラブの皆さんとの連携を深め、出来るだけ対話をして悩み等を解決し、楽しいロータリーライフ、そういう風なものを目的に私の方で強く願って新設した委員会になります。今後その委員会につきましてはその話を掘り下げてお話をさせて頂きたいと思っております。

次年度地区のスローガンと活動方針という事でお話をさせて頂きます。「今こそ変わる勇気を さあ一歩前へ」という事で地区スローガンにさせて頂きました。変わるには一歩前へ踏み出さないといけないと思っております。ロータリーについて色々勉強する事も必要です。知識を収集するのも必要です。でも一歩を踏み出さなければ変わらない、変わらないといけないという風に私は思っております。そういった事で地区のスローガンとして掲げさせて頂きました。古き良き伝統を重んじて、慣例に従って同じ事をしていくというのは決して安全ではないと思えます。思考を止めて同じ事を続けるのは永続性ではないと思っております。行動する事に意味があると思っております。色んな事を知っていても行動をしなければ何も起こりません。そこを皆様に分かって頂きたいという風に思っております。



出席報告 小林出席委員長

出席報告	例会日	会員総数	出席免除	総出席計算数	例会出席免除者	事前メークアップ	事後メークアップ	確定計算出席数	出席率
	計 算 式	A	B	C	D	E	F	C+E+F	$\frac{C+E+F}{A-B+D} \times 100$
本日	2/22	56	5	41	2	2	-	43	81.132%
前回	2/15	56	5	34	2	1	0	35	66.038%

【次回3月8日】 つなぎ目talk 「卒業式の思い出」

編集後記 週報配布時の3月1日は公立高校卒業式。松田聖子の『制服』。時間がある方は聴いてみて下さい。(K.H)

2022～2023年度 北見R.C.活動方針

つなぎ目になろう～ボーダーを超えて～

米山功労者とは

個人の特別寄付金の累計額が10万円に達した時に第1回米山功労者として表彰されます。寄付金が100万円に達するまで引き続き寄付する意思のある方を米山功労者マルチプルと言います。